

## 下野市図書館協議会 議事録

審議会等名 令和2年度 下野市第1回図書館協議会  
日 時 令和2年5月13日(水) 9時30分から10時40分まで  
会 場 下野市役所 3階 303会議室  
出席者 青木委員長、鈴木副委員長、大垣委員、晴山委員、下山委員、松本委員、  
高木委員、小林委員、宮川委員、設楽委員  
市側出席者 (事務局)池澤教育長、清水教育次長、篠崎課長、伊澤館長補佐、  
角田主幹、  
(指定管理)倉井石橋図書館総括管理運営責任者、和田石橋図書館管理運  
営責任者、小畑国分寺図書館管理運営責任者、神野南河内図書館管理運営  
責任者  
【欠席委員】浅香課長補佐

公開・非公開の別 ( 公開 ) ・ 一部公開 ・ 非公開 )

傍聴者 1名

報道機関 なし

議事録(概要)作成年月日 令和2年6月1日

### 【協議事項等】

1. 開会<事務局>
2. 委嘱状の交付<池澤教育長>
3. あいさつ<池澤教育長>

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に関しまして皆さんにはご協力いただき  
おりますことに改めて感謝申し上げます。今後は、油断、予断、独断の部分で私たちは  
更に気を引き締めて、対応していなければならない状況にあります。令和2年度第1  
回の図書館協議会が開催されますが、今年度のひとは下野市図書館基本計画(平成2  
8年度~令和2年度)について、次の5年間に向けた策定の年となります。次に子ども  
の読書活動推進計画(第三次)につきましても、次の5年間を予定として子どもの読書  
離れを防ぐ意味からも、見直しを図り策定を行います。そして、図書館3館のこの1年  
間の評価について検証して次年度へ繋げていただきたくお願いいたします。以上、今年  
度の図書館協議会委員になられた皆さまには非常に大変な内容をお願いすることにな  
りますが、どうぞお力を貸していただきたいと思います。市内の子ども達の読書習慣の  
確立、また、市民の皆さまへの図書の提供等につきましても、お力添えいただければ大  
変ありがたいと思っております。また、新型コロナウイルス感染症予防対策としまして、  
市内図書館3館においては5月31日まで休館の予定でしたが、県の方針や近隣の市町  
の動向を踏まえ、5月14日から9時から13時までの貸出、返却を予定しております  
ので、ご了解いただければと思います。本日は大変貴重なお時間となりますが、どうぞ  
よろしくお願いいたします。

#### 4. 委員及び職員自己紹介

〈資料・・・出席者名簿〉

#### 5. 正副委員長の選出について

##### 【質疑等】

- 池澤教育長 自薦・他薦いかがでしょうか。自薦・他薦がございしますが、委員の皆さんのご意見を賜りたいが、いかがでしょうか。
- 下山委員 事務局案があるのであれば、お任せしたい。
- 池澤教育長 事務局案があればというご意見があったが、いかがでしょうか。もし事務局案ということで、ご意見がなければ事務局案を提示させていただく。
- 事務局 委員長につきましては、長年に渡って図書館協議会副委員長を務めていただいた青木委員に、また、副委員長につきましては鈴木委員にお願いできればと考えている。
- 池澤教育長 図書館協議会委員名簿をご覧ください。事務局案名簿1番青木ムツミ委員につきましては、元南河内図書館長を勤められ、その後長きに渡って図書館協議会の委員をされてこられた。名簿2番鈴木一恵委員につきましては、市内小学校長を経験されて、現在は新規採用教員の指導教員としてご活躍されている。青木委員を委員長に、鈴木委員を副委員長にお願いできればという事務局案だが、皆さん、いかがでしょうか。
- (全委員承認の拍手)
- 池澤教育長 委員皆さんの了解を得られたので委員長、副委員長の席への移動と、就任の挨拶をお願いします。
- 青木委員長 委員の皆さまのご支援、ご協力をいただきながら、この協議会を運営していければと思います。市内図書館におかれましては、日頃より図書館サービスについては努力されていると思いますが、篠崎館長を始めとした事務局と協議を図りながら、より良い図書館づくりを目指していきたいと思います。よろしくお願いいたします。
- 鈴木副委員長 青木委員長のもとで、学ばせていただき、皆さまのお力をお借りしながら、より良い図書館を運営していきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

#### 6. 議題

##### (1) 令和元年度図書館利用状況について

##### 【質疑等】

- 青木委員長 事務局説明をお願いします。
- 事務局 <資料1>令和元年度下野市図書館月別利用状況調べをご覧ください。令元年度の図書館月別利用状況、及び平成27年度から令和年度までの図書館利用状況となっております。
- 青木委員長 質問等あるか。次の議題へ移る。

##### (2) 令和2年度事業計画について

【質疑等】

- 青木委員長  
事務局 事務局説明お願いする。  
<資料2>令和元年度図書館外部評価、また、<資料3>令和元年度外部評価集計、図書館評価について、説明。平成29年度図書館評価について（事前配付資料）に沿って説明。
- 青木委員長 ただ今、図書館の外部評価について事務局より説明があった。<資料3>令和元年度外部評価集計により項目ごとに総合評価を決定。質疑等あるか。
- 松本委員 この元年度の評価というのは、昨年度の協議会委員で評価したのか。今は、昨年度の評価をおさらいしているということか。
- 青木委員長 これは令和元年度の図書館評価にあたる。
- 松本委員 ということは、既に決まっているのではないか。
- 青木委員長 昨年度の委員の皆さんが意見を出し合って評価したものが、本日の全体評価につながる。
- 松本委員  
事務局 本日、総合評価の欄を埋めていったが、既に決まっていたのではないか。全委員が決めた評価に沿って、この会議において最終的な評価を決めていただきたいと考えている。
- 松本委員  
事務局 今年度になってから、全体の評価を決めるということか。前年度の評価について年度をまたいで評価するため、確認という意味になってはしまうが、本日、全体の評価を確定していただくということになる。
- 松本委員  
事務局 評価の確定は、委員の変更があっても翌年度に行なうということか。そのような形で行っている。
- 青木委員長 評価シートを使用して各委員が評価するのだが、自分の評価は分かるが、他の委員の評価については、本日、知ることになる。そのため、次年度の委員の皆さんにお諮りするものである。
- 松本委員 その意味は分かるが、昨年度の委員の方々10名が評価したのであれば、今年度、改めて会議のなかで決めるということではなく、評価のルールに沿って自動的に評価は確定するのはないか。事務局で全体の評価を集計していただく形で良いと思う。
- 事務局 では、また今年度についても評価をしていただくため、総合的な結果は、事務局で集計させていただく。
- 池澤教育長 そのようにすべきである。昨年度は継続した委員だったためだが、今回は機械的に集計できる評価と捉える。この評価のなかで、特にA評価された点についてはB評価と比較して、どのような内容で評価されたのかを事務局で分析し議題として扱うことが有効である。今、委員長が行なった総合的な評価は事務局で扱うべきである。また、南河内図書館については、A評価が多いがどのような理由なのか等、新任の委員の方々から質問が出てくると思う。松本委員の意見は貴重な意見と捉えられる。
- 青木委員長 それでは、来年度からは総合的な評価や、その結果を踏まえた理由については、事務局に一任する形でお願いする。
- 池澤教育長  
事務局 質問したいが、なぜ南河内図書館はA評価が多いのか。皆さんにお配りした<資料2>に記載されているが、南河内図書館は図書館の

方針として他の図書館より子どもを対象とした本が多く所蔵されており、また、学校との連携が密であり市内の全小学校全クラスへの団体貸出を行う協力体制が充実していることや、様々な子どもに対する本の充実がなされていることが評価されA評価が多かったと分析できる。

大垣委員 昨年度の評価の事由については説明があり理解できたのだが、全前年度の評価も南河内図書館はA評価が多かったのか。

事務局 昨年度ほどではないが、子ども達の読書活動推進に関しましてはA評価であった。

池澤教育長 もう1点、<資料1>の石橋図書館の入館者数が前年比119%、貸出人数が105%、貸出冊数が108%など高い伸び率を示しているが、その理由について説明をしてもらいたい。

石橋図書館 大きな理由としましては、隣接の遊戯施設が昨年4月27日にオープンし、従来の図書館利用者のほかに今まで図書館を利用されなかった遊戯施設などに来た方々が図書館を認識して来館していただき利用してくださったり、新規カードを作成いただいたりして本の貸出があったこと、また、市内だけではなく市外の方々の利用が多かったということが挙げられる。

池澤教育長 ただ今の説明についてだが、5月の欄をご覧ください。遊戯施設のオープンに伴い、その結果が如実に表れている。このような点を説明することが望ましいといえる。

青木委員長 ただ今、説明いただいた遊戯施設や競技場などの施設を利用される方々に、いかにして石橋図書館に来館いただくか、また継続して利用していただけるようにするか、努力していただきたいと思えます。

事務局 本日、お配りした令和2年3月統計と4月統計をご覧ください。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のために3月は開館時間短縮を行い、また、4月についても開館時間の短縮や臨時休館を行った、その結果を報告させていただいた。石橋図書館からも説明いただく。

石橋図書館 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、3月は3月11日から31日まで午前9時から午後1時までの時間を短縮した開館とさせていただいた。その影響もあり入館者数などの数字を見ると減ってはいるが、こちらで予想していたよりは、減少がなかったのではないかと言える。また、4月になると、4月1日から13日までが午前9時から午後5時までの時間を短縮した開館、4月14日から20日までは午前9時から午後1時までの時間を短縮した開館、4月21日から4月30日は臨時休館とさせていただいたが、下野市の図書館は県内において1番最後まで開館していた図書館です。そのため近隣の図書館が休館した結果、そちらを利用していた方々が下野市の図書館へ来館いただき新規カードの作成や本の貸出を行ったということや、また、休館前に本の貸出を多く行なったことが、貸出人数や貸出冊数等の数値がそれほど減少しなかった理由と推測される。

松本委員 先ほどの<資料1>の図書館利用状況について、南河内図書館の数字が年を追うごとに減少している。これは、市役所などに図書館のスペースを貸したのなどに原因があるのかと思う。現在は平常時に戻ったと思う。しか

し、このまま減少していくことは非常に残念に思うが、その要因を教えてください。

事務局

平成28年度から平成29年度にかけて減少したことにつきましては、市役所南河内庁舎の取り壊しが原因の一つと考えられる。増加については市直営で南河内図書館を運営していた時に、お薦めの本や調べ学習で参考になる本などのリスト作成や学校図書館支援を行っており、その際に使用する本を選ぶために職員が団体貸出を行い内部で利用していたことにより貸出冊数へ反映されたことが原因の一つと言える。また、南河内公民館の工事に伴い、公民館を利用され図書館も利用された方々が利用されなくなったなどの部分があり、南河内図書館の利用は減少したと推察することができる。しかし、近年では、また利用状況が上向きになってきた。以上が南河内図書館の利用状況に対する要因と考えられる。

青木委員長

ほかに質疑等ないか。次の議題へ移る。

### (3) 令和2年度事業計画について

#### 【質疑等】

青木委員長

事務局説明をお願いします。

事務局

〈資料4〉令和2年度図書館事業計画をご覧ください。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、前期事業については中止、または延期とさせていただいた。後期事業につきましては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のために、人数が集まる計画については今後の判断を待って状況によっては実施、中止を検討していきたいと考えておりますので、あくまで予定として記載させていただいた。

青木委員長

新型コロナウイルス感染症の状況が収まらない限りは、計画が実施できるか分からないということになると言える。ほかに質疑等ないか。次の議題へ移る。

### (4) 令和2年度図書館協議会会議スケジュールについて

#### 【質疑等】

青木委員長

事務局説明をお願いします。

事務局

〈資料5〉令和2年度図書館協議会会議スケジュールにより説明。図書館基本計画の策定について、5年間の計画が今年度終了を迎えるため、来年度以降の5年間の基本計画を図書館協議会のなかで作成していくものである。こちらの作成につきましては、事前に調査票等を送付するので回答いただき、その内容を会議でお示しし協議していきたいと考えております。次回開催予定に同封させていただき調査票の作成、返送をお願いいたします。その結果を受けて資料を作成し、次回の会議で協議していただきます。図書館協議会において図書館基本計画を作成いただき、11月に開催される社会教育委員会の会議において代表者として青木委員長、及び鈴木副委員長より図書館基本計画案について説明、報告をお願いします。この社会教育委員会会議からいただいた意見は、12月の図書館協議会において協議、

まとめを行い、1月予定としてパブリックコメントを実施します。パブリックコメントの結果を受けて修正等があった場合は、再度、社会教育委員会会議において委員長及び副委員長より説明、報告をお願いする場合があります。この結果を受けて、図書館基本計画が出来上がりますので、第5回図書館協議会において委員の皆さんに図書館基本計画の報告をさせていただく。以上となります。

青木委員長  
7. 閉会  
事務局

全体を通して質疑等はあるか。以上で議題はすべて終了とする。

以上をもちまして、本日の会議を終了とする。